保証書

持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
   (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   (ホ)本書のご提示がない場合
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
   (但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AM/FMポータブルラジオ			★お買い上げ日：　　年　　月　　日
型　番	RAD-F777Z	品　番	07-7777	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	ふりがな ★お名前　　様			
	★ご住所　〒　　ー 電話　　( )			
修理メモ				
販売店	★住所　店名　電話 ㊞			

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話受付　048-992-3970　平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

07-7777A

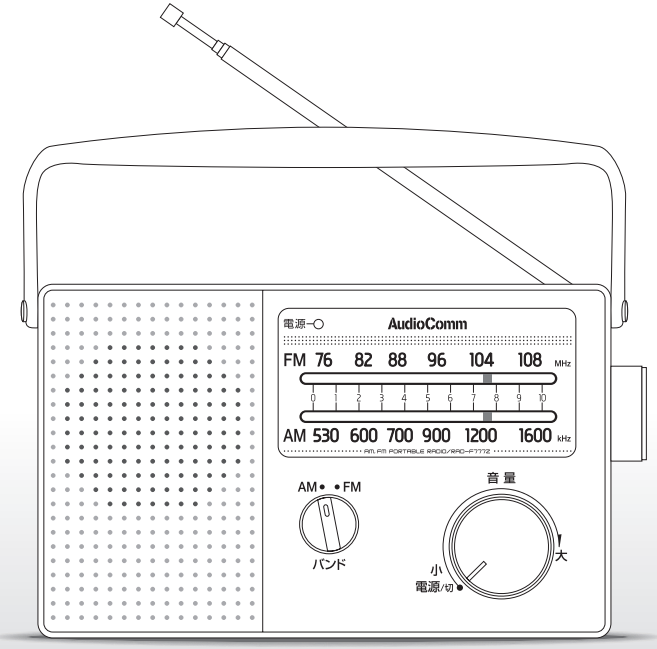
AudioComm®

取扱説明書

保証書付

AM/FMポータブルラジオ

型番：RAD-F777Z　品番：07-7777



このたびは、AudioComm® AM/FMポータブルラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

目　次

免責事項…… 1
安全上のご注意 …… 1〜3
各部の名称…… 4
電源について …… 5
ラジオを聴く …… 6
イヤホンで聴くときは …… 7
故障かなと思ったら …… 7
お手入れのしかた …… 7
主な仕様…… 8
保証書とアフターサービスについて …… 8
保証書……裏表紙

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

	△記号は、注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 （左図の場合は感電注意が描かれています。）
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 （左図の場合は分解禁止が描かれています。）
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 （左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く、が描かれています。）

⚠ 警告

 使用禁止	**万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに使用を中止する。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜く** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。
 使用禁止	**万一、内部に水や異物などが入った場合は、使用を中止する。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜く** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
 分解禁止	**本機を分解、修理、改造しない** ●火災・感電の原因となります。
 乾電池に注意	**乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する** ●乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
 禁止	**浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない** ●感電や故障の原因となります。

 禁止	**表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない** ●火災・感電の原因となります。
 適合品を使う	**ACアダプターは、必ず本機の仕様に適合した製品を使う。海外でACアダプターを使わない。また、自動車・船舶などの直流DC電源に接続しない** ●破損や火傷、発煙、火災の原因となります。
 接触禁止	**ACアダプター使用時に雷が鳴り始めたら、ACアダプター及びコードに触れない** ●感電のおそれがあります。
 禁止	**ACアダプターコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない** ●コードが破損して火災・感電の原因となります。
 禁止	**本機やACアダプターを毛布や敷物などで覆わない** ●熱で本機やACアダプターが変形したり、火災・感電の原因となります。
 禁止	**本機やACアダプターの上に重いものをのせたり、ACアダプターのコードの上に本機をのせない** ●コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

 禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない** ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 禁止	**窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない** ●キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。
 禁止	**ほこりの多い場所に置かない** ●火災・感電の原因となることがあります。

 禁止	**落としたり、本機に重いものを載せたりしない。また、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない** ●故障や破損の原因になることがあります。
 極性に注意	**乾電池は極性表示（⊕⊖）に注意し、正しく入れる** ●乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 禁止	**指定以外の乾電池は使わない** ●乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

次ページに続く　2

⚠注意

アンテナをたたむ	**持ち運ぶときは、アンテナをたたむ** ●伸ばしたまま運ぶとアンテナが引っ掛かったり、当たったりなどしてけがの原因になることがあります。	禁止	**ACアダプターを熱器具に近づけない** ●コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
乾電池を取り外す	**お手入れの際には安全のため乾電池を取り外す。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜く** ●感電の原因となることがあります。	濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプターを抜き差ししない** ●感電の原因となることがあります。
乾電池を取り外す	**旅行などで長時間本機を使わないときは、必ず乾電池を取り外す。ACアダプター使用時はコンセントから抜く** ●火災・液もれの原因となることがあります。	禁止	**ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らない** ●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ●必ずプラグを持って抜いてください。
禁止	**電磁波を発生させる機器(テレビ、モニターなど)に近づけない** ●電磁波により、お互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。	掃除をする	**ACアダプターとコンセントの接続部を定期的に掃除する** ●ACアダプターとコンセントの間にほこりがたまると自然発火(トラッキング現象)を起こすことが知られています。年に数回、定期的に接続部のほこりを取り除いてください。梅雨期前が効果的です。 ●使用環境にもよりますが、2年に1回程度、機器内部の掃除をお勧めします。最寄りの販売店にご相談ください。
音量は小さく	**音量を抑える。大音量にしない** ●周囲の迷惑になります。 ●大きな音で聴き続けると、聴力障害などの原因となることがあります。		

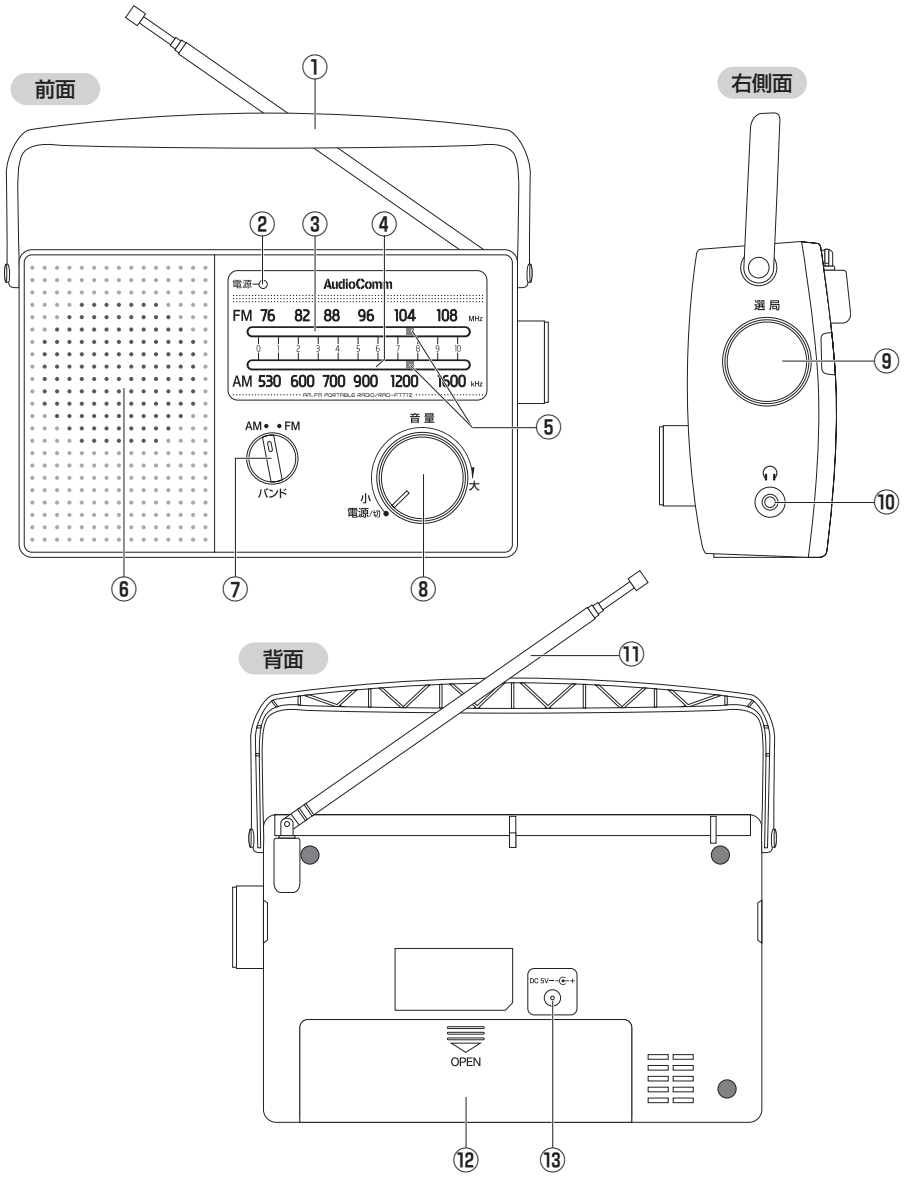
乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・取り外した乾電池を幼児に触らせない ・ショートさせない
⚠注意	・⊕⊖の表示通りに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

各部の名称



①キャリーハンドル
②パワーインジケーター
③FM選局目盛り
④AM選局目盛り
⑤選局指針
⑥スピーカー
⑦バンド切換スイッチ
⑧電源／音量ツマミ
⑨選局ツマミ
⑩イヤホン端子
⑪FMロッドアンテナ
⑫電池ぶた
⑬DC IN端子

電源について

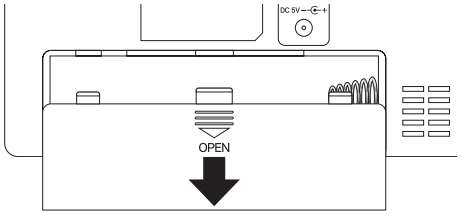
乾電池を出し入れするときやACアダプターを抜き差しするときは、電源を切ってから行ってください。

乾電池の入れかた

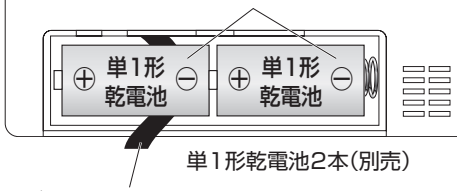
アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。

1. 電池ぶたの部を押しながら下にスライドさせて電池ぶたを開けてください(下図参照)。
2. 単1形乾電池2本(別売)を、本体記載図柄を参照し、⊕⊖の向きに注意しながら正しく入れます。
3. 乾電池を入れ終えたら、電池ぶたを元通りにしっかりと閉めてください。

背面



乾電池は⊖端子側から入れるようにしてください。



単1形乾電池2本(別売)

リボンの上から装着しておくと、
簡単に取り外しができます。

ご注意 種類の異なる乾電池や、新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。液もれの原因になり、本機が故障する場合があります。

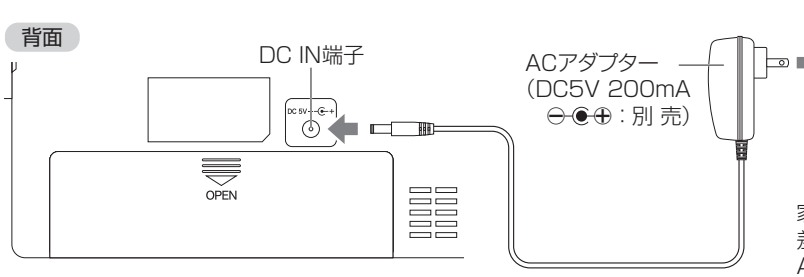
ヒント 乾電池交換の目安として、乾電池が消耗すると、動作が不安定になったり、雑音が多くなったりします。このような状態になったら、乾電池を新しいものと交換してください。

ACアダプター(別売)で使うには

本製品には、ACアダプターは付属しておりません。市販のACアダプター(DC5V 200mA ⊖◉⊕)を別途お買い求めの上、ご使用ください。

●ACアダプター(別売)を使って、本機のDC IN端子と家庭用コンセントを接続してください。
●ACアダプター使用時は乾電池を装着している場合でも、自動的にAC電源に切り換わります。
●本機を使用しないときは電源プラグをコンセントから外してください。

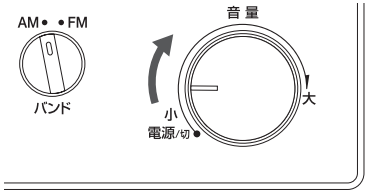
背面



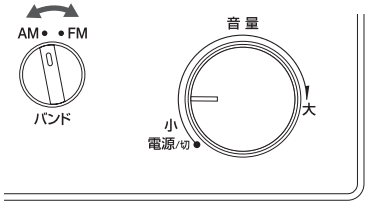
ご注意 ●ACアダプターは必ず、本機の仕様に適合した製品をお使いください。適合しない製品を使うと、機器の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。
●スイッチング式のACアダプターを使用すると、ラジオ受信時に雑音が入ることがあります。

ラジオを聴く

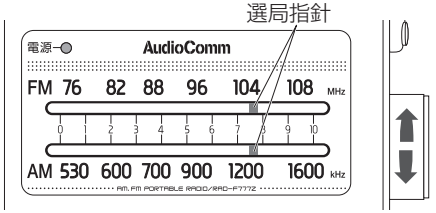
1 電源／音量ツマミを回して電源を入れます。
カチッと音がして電源が入り、パワーインジケーターが点灯します。さらに回すと音量が大きくなります(この段階では音量を控えめにしてください)。



2 バンド切換スイッチで「AM」または「FM」を選びます。

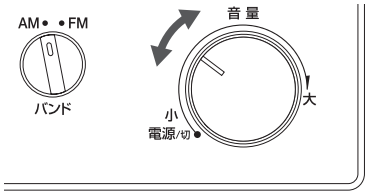


3 選局ツマミを回して、お聴きになりたい放送局に合わせます。
選局指針はAMもFMも同時に動きます。

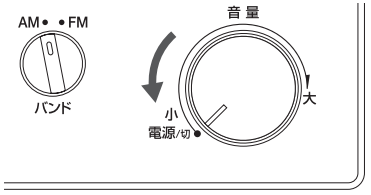


FM補完放送「ワイドFM」について
本機はFM周波数帯域が76～108MHzまであり、FM補完放送「ワイドFM」に対応しています。
FM補完放送「ワイドFM」とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のために新たにFM放送用に割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。
FM補完放送「ワイドFM」の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

4 電源／音量ツマミを回して音量を調節します。
音量の上げすぎにご注意ください。

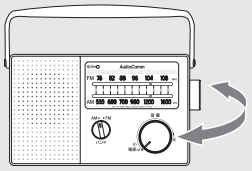


5 終了するときは電源／音量ツマミを「電源/切」の位置まで回します。
カチッと音がするまで回してください。パワーインジケーターが消灯します。



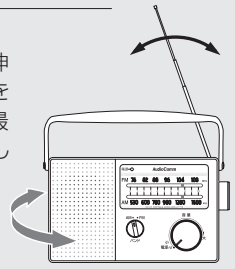
ヒント 受信状態をよくするには
一般に窓際のほうが良い状態で受信できます。

●AM放送の受信
本機にアンテナが内蔵されています。本機を動かして最も受信状態の良い向きを見つけてください。



※テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機を離してご使用ください。

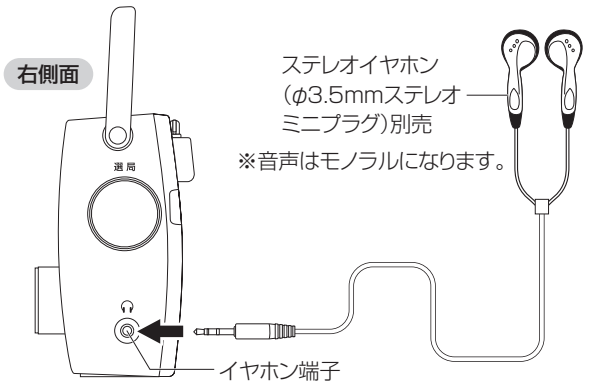
●FM放送の受信
FMロッドアンテナを伸ばし、長さ、方向、角度を変えて、受信状態が最も良くなるように調節します。



ご注意
持ち運ぶときは、目をついたりして危険ですので、FMロッドアンテナをたたんでください。

イヤホンで聴くときは

●別売のイヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)を右側面のイヤホン端子につなぎます。イヤホンをつなぐと、スピーカーからの音は聴こえなくなります。
●イヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
●ACアダプターを接続して家庭用コンセントでご使用時、イヤホンでお聴きになると、ハム音(ラジオなどの音声に混じって聴こえる「ブーン」という音)が耳障りになることがあります。その場合は、乾電池にてご使用になられるようお願いいたします。



ご注意 モノラルプラグのイヤホンには対応しておりません。必ずφ3.5mmステレオミニプラグタイプのイヤホンをご使用ください。

故障かなと思ったら

症　状	確　認　事　項
電源が入らない	●乾電池が正しく装着されていますか。 ●乾電池が消耗していませんか。 ●(ACアダプター使用時)ACアダプターが本機及び家庭用コンセントにしっかりと接続されていますか。
音が出ない	●音量が最小になっていませんか。 ●イヤホン端子にイヤホンが差し込まれていませんか。
ラジオが受信できない雑音が入る	●バンド切換スイッチが「AM」または「FM」の位置に正しく合わせられていますか。 ●音量が最小になっていませんか。 ●電波の弱いエリアであったり、近くにノイズを発する機器などがありませんか。 ●近くで携帯電話を使用していませんか(本機から携帯電話を離してご使用ください)。 ●蛍光灯の近くでAM放送を受信すると雑音が入ることがあります。本機を離してご使用ください。

お手入れのしかた

表面の汚れは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ、軽く拭いた後で乾拭きしてください。
シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。

主な仕様

電源	DC3V(単1形乾電池×2本:別売)
外部電源	ACアダプター:DC5V　200mA　⊖◉⊕(別売)
スピーカー定格	2W　4Ω
受信周波数	AM:530 ～ 1605kHz
	FM:76 ～ 108MHz(FM補完放送「ワイドFM」対応)
アンテナ	AM:フェライトバーアンテナ(内蔵)
	FM:ロッドアンテナ
乾電池での連続使用可能時間の目安※	スピーカー出力時／ AM:約480時間　FM:約530時間
	イヤホン使用時／　AM:約1300時間　FM:約1350時間
外形寸法	幅206×高さ129×奥行61mm(キャリーハンドル収納時、突起物含まず)
質量	約550g(乾電池含まず)
付属品	取扱説明書(保証書付)

※乾電池での連続使用可能時間の目安は、新品のアルカリ乾電池を使用、音量中程度の場合。周囲の温度や使用状況、乾電池の種類により、異なります。
※仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。
※取扱説明書のイラストが製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。